平成 25 年 5 月 15 日

各　　位

会 社 名　大和自動車交通株式会社
代表者名　取締役社長　新倉　能文
（コード番号　9082 東証第 2 部）
問合せ先　経理部長　加藤　雄二郎
（TEL.　03　－　6757　－　7164）

特別損失（減損損失）の計上及び業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

当社は平成 25 年 3 月期第 4 四半期におきまして、下記の通り特別損失を計上するとともに、平成 25 年 2 月 12 日に公表しました平成 25 年 3 月期の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

１．特別損失の発生及びその内容

平成 24 年 7 月 30 日に公表いたしました固定資産の譲渡物件である当社保有の下記固定資産を「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、平成 25 年 3 月期において減損損失 419 百万円を特別損失として計上いたしました。

用途	種類	場所	減損損失計上額
賃貸不動産等	建物他	東京都中央区銀座 1－13－13	419 百万円

２．平成 25 年 3 月期連結通期業績予想と実績との差異（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,200	900	530	△300	△30.09
実績値（B）	17,233	723	349	△437	△43.89
増減額（B－A）	33	△176	△180	△137	―
増減率（%）	0.2	△19.7	△34.1	―	―
（ご参考）前期連結実績（平成 24 年 3 月期）	17,443	747	473	1,928	193.36

３．業績予想との差異の理由

平成 25 年 3 月期通期連結業績につきましては、販売事業を始めとするその他の事業では売上高が当初予定を上回りましたが、旅客自動車運送事業が予定していた売上を下回ったことに加え、中央ビル売却に伴う代替物件の購入が当初予定より早期に実現したことに伴う費用等もあり、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益は当初予定を下回ることとなりました。

なお、平成24年7月30日に公表しております固定資産の譲渡は、平成26年3月の引渡しに向け予定通り進捗しており、公表通り平成26年3月期におきまして固定資産売却益として特別利益に計上する予定であります。また、当該物件の譲渡に伴い事業用収益物件を購入し、収益の増強も進めております。

以　　上